

令和4年6月10日（金）

かくれんぼ

テラスに伏せておいてあった四角のタライに先生が急いで入りタライがもぞもぞ動いている。なんだろうと見ていると、何人かの子どもたちが近づいてきて、タライに話しかける。タライの中から「今隠れてるから。」「今本気で隠れてるから言わないでね。」と言って動かないように、でもちょっとだけ足が見えている状態でじっと待っていました。



かくれんぼでタライをかぶりじっと待つ先生。何人かが近づいてきたけれど、「今隠れてるの。」としばらく待ちました。でも、「もーいいよ」と言ってもなかなか見つかりません。



そこにK君が近づいてきました。「K君、みんなに先生がないよって言ってきて！」「うん！」承知したK君は、総合遊具にいる友達みんなに「先生がないよ！」と大きな声でと告げました。



わらわらと集まってくる子どもたち。ずいぶん怪しんでいます。



タライをひっくり返すと「いたあ！」



先生が出てきました。「なかなかみつからないんだもん。」やっと発見されて嬉しそうな先生。子どもたちのこの表情をみれば、かくれんぼを満喫していることがわかります。

先生も本気で隠れ、見つからないように頑張ったり、見つけてもらいたい思いを発信したりして、4歳児のかくれんぼは楽しい時間となりました。